



給食センター  
キヤロット館  
(詳しくは21ページへ)



給食完全無料化が  
スタート!

RifuTown  
assembly

り  
ふ  
議会だより

### 3月定例会

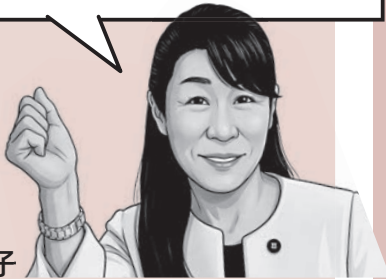
- 施政方針 ..... 2  
議員が注目する5つの柱
- 注目事業 ..... 4  
13の事業に注目
- 予算審査 ..... 8  
令和8年度予算の使い道
- いきいき活動 ..... 22  
民生委員児童委員協議会を紹介

# 5つの柱

## 第3の柱

みんながすこやかに  
暮らせるまち

さらに寄り添った支援を  
みんなが安心して暮らせる施  
策となっています。さらに寄  
り添った支援を



鈴木 晴子

利府町らしい  
子育て支援

乳児1か月健診への助  
成は、子育て支援の手厚  
い利府町らしい施策



小淵 洋一郎

充実した教育環境  
を

国際理解教育やDX推  
進、丁寧な教育相談、  
生徒の居場所づくりで  
教育の充実を



郷右近 佑悟

## 第4の柱

地域産業を  
次世代につなぐまち

地域の企業振興が  
重要

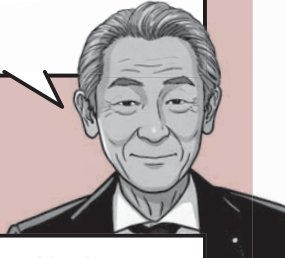
地域経済の活性化や町  
の財政健全化のため、  
企業振興施策の実施が  
重要



土村 秀俊

農業に対する施策  
の充実を

稲作に対する政策の充  
実にも期待。地域産業  
を語る上で農業は外せ  
ない



伊藤 司

新しい特産品に  
期待

利府梨以外の新しい  
特産物の開発  
と生産支援に  
期待



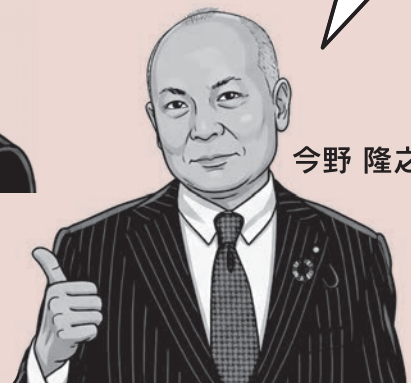
皆川 祐治

## 第5の柱

みんなの夢を  
応援するまち

挑戦がつなぐ未来

一人ひとりの挑戦がつながり、  
世代と分野をこえた共創で未来  
を拓く持続可能なまちへ



今野 隆之

新しい施策の周知を

全世代が夢をかなえるチャンス  
と出会い、未来の希望が広がる  
まちへ



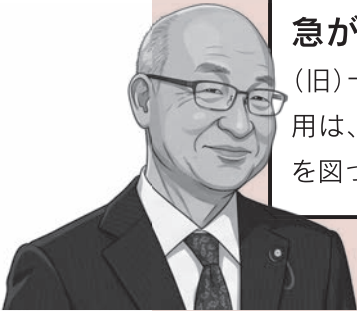
須田 聡宏

# ☆☆☆ 議員が注目する

## 第1の柱

安全安心で  
快適なまち

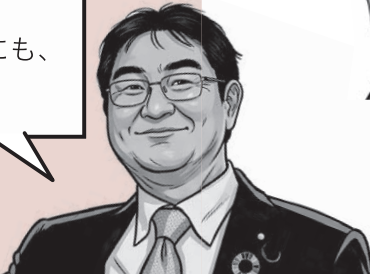
急がず十分な合意形成を  
(旧)十符の里プラザ跡地の利  
用は、急がずに十分な合意形成  
を図ってほしい



高久 時男

渋滞緩和の推進を

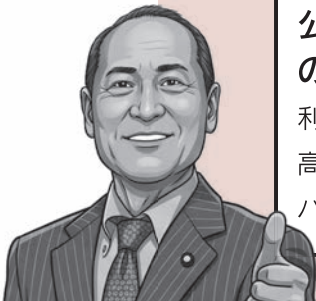
新たな市街地形成のためにも、  
渋滞緩和の推進に期待



金萬 文雄

公共交通とバス停ベンチ  
の充実を

利便性の高い公共交通の充実、  
高齢者や妊産婦さんのために  
バス停ベンチ整備促進を



浅川 紀明

地域一体での防災体制  
づくり

各地域が一体となって防災に取り  
組む体制づくり、みんなが関  
心を持つ防災イベント開催を



高木 綾子

## 第2の柱

個性あるスポーツと  
文化を創造するまち

文化活動への支援を

文化芸術は町民の心を潤しま  
す。文化活動への支援、文化財  
の魅力の発信に期待



永野 渉

グラウンドゴルフの推進を

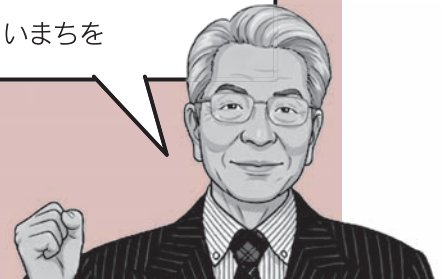
スポーツのまちとして、住民  
の健康増進や交流の場として  
グラウンドゴルフをさらに推  
進しては



羽川 喜富

町民参加の大きな輪

「する」「みる」「支える」町民総参  
加でスポーツと文化の輪を広げ、  
健康で明るいまちを



鈴木 忠美

## 完全無料化! 学校給食無料化

町内小中学校の給食費が無料化されます。また、町外小中学校に通う児童生徒の給食費補助の対象が全学年に拡大されます。

2億3195  
万円



とうかいりん ゆう  
東海林 優さん

住民の  
声

子育て世帯にはありがたい施策。物価高の中、家計の負担軽減につながることを期待します!

## 町営住宅建替事業

令和8年度は八幡崎住宅敷地南側の第1工区1棟30戸の完成に向けた工事が進められます。

6億7349  
万円



令和8年2月現在の工事状況

352  
万円

## 特別名勝松島 観光誘客環境整備事業

「馬の背」周辺の環境整備、観光振興の拡大・PRへの取り組みが進められます。



# 令和8年度 予算 注目事業

議会が注目している事業を紹介します。

予算額は令和8年度のみのものであり、全体事業費ではありません。複数年事業のものもあります。



乳児等通園支援事業

## 子ども誰でも通園制度

保育所等に通っていない0歳6か月から満3歳未満の子どもを対象に、保護者の就労要件等を問わず、保育所等が利用できる制度が始まります。

1321  
万円

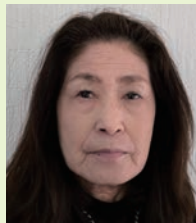
## バス停・ベンチ設置工事

163  
万円

ベンチが3か所、バス停が1か所設置される予定です。



住民の  
声



なかしま ていこ  
中島 貞子 さん

ベンチや屋根の設置はとても助かります。歩道が狭く設置困難な所は、屋根設置だけでも非常に助かります。

## ウォーキングマップ 更新

121  
万円

平成26年に作成したウォーキングマップを改良・再編集し、新版マップが作成されます。



美濃谷 久夫 さん

現在のマップは歩数・所要時間・距離が記載しており、大変参考になります。トイレ・休憩所等の記載があつたら更に良いかと思ひます。

## 新事業 給水スポット 設置

200  
万円



町民交流館に給水機が設置されます。水道水をろ過し、ミネラル水、炭酸水などが提供される予定です。



赤松 由衣 さん

特別にろ過された利府の水が炭酸水としても飲めると聞きました。どんな飲み口になるのか楽しみにしています。

## 新事業 町内会 チャレンジ事業

50  
万円

町内会の活性化につながる新たな取り組みに対して補助金が交付されます。



野中一部町内会役員会の様子

10月本格運行

## 利府町版 mobiプロジェクト

6006  
万円

令和5年11月から実証運行されていた利府町版mobiが10月より本格運行されます。



袋 浩子 さん

手首を怪我し、自宅の近くから利府駅、買い物にとモビを利用しました。便利でとても助かりました。より利用しやすいモビになる事を期待しています。

## 木造耐震診断・耐震改修助成

642  
万円

診断対象が平成12年5月以前に建築された木造住宅まで拡大されます。

## りふ梨ブランド化 149 万円

「りふ梨」のブランド化戦略に取り組み、全国における認知度や付加価値の向上、生産農家の所得向上への取り組みが進められます。



ひきち たかし  
引地 崇さん

ブランド化に成功すれば、利府の梨を全国の人が知る良いきっかけになると思います。

## 利府第二小学校 建替基本計画策定

2600  
万円

令和8年度は基本計画のほかに詳細設計等が進められます。



住民の  
声



せき まさと  
関 真人さん

利府町内の小学校建て替えなどの実現は、特に子育てをしている町民の安心につながると思います！

新事業

## 高齢者補聴器 購入費助成

90  
万円

聴力が低下した65歳以上の方を対象に、補聴器の購入費用のうち、片耳、両耳問わず3万円を上限として助成されます。



詳しくはこちら

住民の  
声



さとう みつあき  
佐藤 光昭さん

補聴器は高額です。助成制度が出来たことで私たち年金受給者は喜んでます。これを機に思い切って購入しようかと考えています。

# 算

# の 使 い 道

一般会計予算 **156億8000万円** 令和7年度比1.1%減



公共交通の利用促進を

## 路線バス運行事業補助金 路線別の補助額は？

**問** 路線バス運行補助金が4300万円計上されている。これは路線バスの赤字分を補助するものだが路線ごとの金額はいくらか。

**答** 利府線100万円、利府青山線500万円、菅谷青葉台線1000万円、葉山赤沼線2400万円を見込んでいる。

**問** 今後、人件費や燃料費の高騰が考えられる。補助金を増やす必要があると考えるがどうか。

**答** 増額を見込んでいるが、他の公共交通網の展開も考えている。

## 庁舎内に給水スポット 設置内容は？

**問** 具体的な設置内容は。町民交流館に1か所予定している。庁舎の水道水をろ過し、提供するミネラル水や炭酸水である。

**答** まずは庁舎内に設置し利府の水をPRしたい。今後は他の施設にも広げていきたい。

## ゼロカーボンチャレンジ事業 受付期間長くできる？

**問** 855万円計上されているが、今までの事業では、執行率が、2/3程度となっている。執行率を高める方策を考えているのか。

**答** 令和4年度からの事業である。過去に利用された人はこれまで申請できなかった。令和8年度は、令和4年度に利用した人も対象とすることを検討している。

**問** 受付期間が1か月では短い。検討が必要ではないか。

**答** 検討が必要だと考えている。申請開始も例年より早くしたい。



# 予算審査特別委員会で 徹底審議

令和  
**8** 年度

# 予



羽川 喜富 委員長

令和8年度の一般会計および各種特別会計・企業会計の予算は予算審査特別委員会(委員長 羽川 喜富 議員)で、3月4日から11日までの6日間審議しました。町政全般にわたり、数多くの質疑がありました。その中からいくつかをお知らせします。

当駐車場は車両ナンバーで精算する駐車場です。  
精算の際は車両ナンバー(4桁)が必要です。

※1～3桁の車両ナンバーは桁数に応じた番号をご入力ください。

## 駐車場利用方法



**問** 駐車車両をカメラで管理し、精算するシステムとの説明である。このシステムは、ゲートバーが無い場合、無料と勘違いしてしまうことがあると思う。周知方法は。

**答** 駐車場への看板設置や広報紙などで周知する。

## 町営駐車場カメラ式車両 ナンバー認証システム 周知はどうするの？

## 利府梨ブランドイング 業務委託 梨の生産量は多くないよ？

**問** ブランド化は、時間がかかる。どの様に進めるのか。

**答** 委託事業者と協議し、関係者に賛同を得られる内容としていきたい。個別に説明会を開催するなど調整を図っていく。他の地域と異なる規格を確立したいと考えている。

**問** 利府梨の生産量は。ほとんどが直売のため町では把握していないが、約400トンと推計している。

**答** 生産量も多くない。机上の空論にならないのか。

**問** 利府梨の知名度や、生産農家の所得向上を目指すしてチャレンジしていく。

## 獣害防護柵の設置 どこに設置するの？

**問** 設置場所は。

**答** クマやイノシシの目撃情報の多い沢乙地区と菅谷台の境の山際に設置する。

**問** 今後、他の地域にも設置する考えはあるのか。

**答** 獣害が発生している地域に、5か年計画で設置を進めたい。

**問** 柵の形状は。

**答** 材質は鉄製のメッシュで、サイズは、高さ約2m、長さは250mで考えている。

## 町政施行60周年ロゴマーク 作成業務委託

### 60周年の全体計画は？

**問** 記念事業の全体的な計画内容は。

**答** 町は令和9年10月に60周年を迎える。町民一体となった郷土愛を醸成する記念事業を実施したい。

令和8年度にロゴマークを募集し令和9年度に活用したいと考えている。

## 不登校児童生徒の 健康診断助成

### 周知はどうするの？

**問** 対象者は。

**答** 学校での健康診断受診が難しい30日以上不登校の児童生徒と考えている。

**問** 対象者への周知は、どの様に行うのか。

**答** 学校を通して対象となる家庭に周知する。



## 乳児見守りおむつ等 お届け便

### どのように見守るの？

**問** 事業の概要と目的は。

**答** 1歳になる前の乳児を育てている家庭に訪問し、おむつやお尻拭きを届ける内容である。訪問した際に、子育ての悩みや不安などを聞き取り、町の子育て支援に関する情報提供をしていきたい。

**問** 委託事業者が家庭訪問をするが、来てほしくない家庭への対応はどうするか。

**答** 玄関先で話を伺うだけなので、ほとんどの人が利用されると想定している。



町の宝である赤ちゃんを見守ります

## ガバメントクラウド

### システム利用料増への対策は？

**問** 令和7年度と比較すると4000万円増の2億6000万円計上されている。情報システムの利用料が年々増えている。対策はあるのか。

**答** 令和7年度、国の推奨するガバメントクラウドに移行した。それに伴いシステム自体が新しくなり利用料が増えた。国の補助金などを活用し対策を図っていきたい。

**問** 部長裁量予算の業務アプリ構築は、※2クラウドサービスを活用した業務改善策なのか。

**答** 通常業務をアプリ化し、改善につなげたい。

**問** 予算の削減につながるのか。

**答** 紙の削減や業務の効率化に繋がると見込んでいる。

## 地域おこし協力隊起業支援

### どんな支援？

**問** 具体的な支援の内容は。

**答** 地域おこし協力隊を卒業し、今後も3年間利府町に定住し活動する人に、1人100万円を限度に支援する。5人に支援を予定している。事務所費などに使える国の補助金である。

**問** 町に定住して活動する5人の業種は。

**答** キッチンカー事業やイベント会社の立ち上げ、企業の広告・ブランディング支援などである。

※1 ガバメントクラウド=政府共通のクラウドサービスの利用環境

※2 クラウドサービス=インターネットを通じて、ソフトウェアやデータを所有しなくても、必要なときに使える仕組み

# 中学校吹奏楽部 楽器購入修繕補助

## 各学校の配分は？

**問** 中学校吹奏楽部の楽器の購入修繕費で100万7000円の予算だが3中学校に均等に配分されるのか。

**答** 均等に配分する予定である。



継続的な支援が課題です

# 総括質疑

令和8年度の一一般会計予算から新たに計上された「部長裁量予算」へ総括質疑が行われました。  
総括質疑とは、予算の方針や政策的な見解を事前に町長へ通告書を提出し、予算審査特別委員会の最終日に行う質疑です。

## 部長裁量 予算

**問** 令和8年度一般会計予算に新たに部長裁量予算が計上された。各部200万円の予算で行う事業となっている。この事業の目的は。

**答** 部長の裁量により各部の実情に即した迅速かつ柔軟な予算執行ができる。行政運営の効率化を図ることを目的としている。

**問** 他の政策的経費との違いは。

**答** 予算計上までの決定プロセスに違いがある。

**問** 令和9年度も同様の事業を行う考えか。

**答** 令和8年度の実施状況を検証し判断する。

## 主な事業内容

- 総務部  
クラウドアプリ構築  
200万円
- 町民生活部  
町内会チャレンジ  
50万円
- 企画部  
「つまつま祭」開催支援  
75万円
- 保健福祉部  
ウォーキングマップ更新  
121万円
- 経済産業部  
りふ梨ブランド化  
149万円
- 教育部  
旧東北本線山線隧道普及啓発  
93万円

# 討論

## 国民健康保険

### 反対

保険税軽減の  
努力を



金萬 文雄

予算は、町民の健康と福祉の増進に寄与する施策であることは認める。次の点を指摘し町民生活に寄り添った予算編成を求め反対する。①税率を令和5・6年度の2年間で3割引き上げており、さらなる引き上げは町民生活の困窮と受診抑制に繋がる。②県に事業費納付金の算定基準の見直しを求める。③子育て支援は拡大されるが、子育て世帯に対し子どもの均等割支払いを求めている。必要財源を確保し、子どもの均等割減免を実施すること。

### 賛成

各種施策の  
推進強化を



浅川 紀明

令和8年度の国保税は「子育て支援金」の上乗せにより増加するが、国保以外の医療保険も同様に応分の負担をする。これは全世代で子育て世帯を応援するという趣旨であり、児童手当の拡充等に活用されることから、受け入れざるを得ないものと判断する。賛成にあたり次の点を要望する。①被保険者の保険税負担を軽減するため、国へ財政負担割合のさらなる引き上げを求めること。②健康増進・介護予防等の各種施策を継続的かつ積極的に推進すること。

# 小・中学校給食費完全無料化

## 子育て世代の経済的負担の軽減を図ります

### 提案理由

国の施策として、令和8年4月から学校給食の支援が開始されることから、所要の改正が提案されました。

### 質疑

**問** 国からは小学生1人、月5200円分が支援される。町の支出はどの程度か。

**答** 町では1人5800円を見込んでいる。差額の600円は町の一般財源から支出となる。また、中学生も全て町の予算である。

**問** これまで、不登校児童・生徒へは補助されていなかった。国の支援となったことで対応は変わるのか。

**答** 国の交付金はあくまで保護者向けの支援というよりも自治体への支援が前提である。



町内2か所のセンターで1日約3400食を調理

# 国民健康保険税条例改正

## 子ども・子育て支援金制度により税率改正

### 提案理由

令和8年度から国の「子ども・子育て支援金制度」が始まることに伴い、支援金納付金が徴収されることから、税率改正が提案されました。

### 質疑

**問** 支援金制度では、令和10年度まで毎年引上げされることになっている。毎年どの程度上がるのか。

**答** 1年ごと、1か月200円増の試算が国の資料に示されている。

**問** 今後、税率を上げる予定あるのか。

**答** 国から県への納付金やその時点での基金の状況を勘案し検討する。

### 討論

## 賛成



鈴木 晴子

### 制度上必要な改正である

今回の改正は、国の制度により国保側に納付金が課されるものである。国保運営上、必要な条例改正である。改正を見送れば、国保の運営に支障を来し、結果として町民の医療保険制度の安定性を損ないかねないことから賛成する。

## 反対



金萬 文雄

### 税引き上げは受診抑制となる

子ども・子育て支援納付金上乘せは容認できない。国保加入者にとっては、受診抑制を招き、健康悪化につながるおそれがある。子育て支援は、新たな負担を求めるのではなく、国の責任において予算措置すべきである。

# 明神沢ため池

## 改修工事

### 残土排出で工期延長

#### 提案理由

仮設ヤードによる地下水の環境への影響を考慮し、残土を場外へ排出する工事を行うため、工期を延長することから契約の変更が提案されました。

#### 質疑

**問** 説明資料によると残土の運搬距離が500mから13kmに変更されている。理由は。

**答** 周辺住民より仮設ヤードの残土をそのまま残すことで、地下水に影響を受けるとの話があった。当初は残置する予定だったが運搬することになった。



地下水に影響しないよう残土を排出

**問** 契約変更金額の内、残土処理の運搬経費はどの程度か。

**答** 1260万円の内、約1000万円を残土処理として計上している。

# 教育長の任命

竹内 新氏を任命したいとのことで、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により議会の同意を求められました。

#### 質疑

**問** どのような観点で人選されたのか。地域を知る人は検討されたのか。

**答** 利府二小の建て替えなど、教育行政が目まぐるしい状況である。地域を知る方や県教育委員会など総合的に検討した。その上で、町の将来にとって有益であると考え、文科省の職員を招へいる提案をした。

**問** 教員の人事などに関する影響はどうか。

**答** 県教育委員会には文科省から出向されている方もいる。県と共に教育行政を進める観点からもメリットがある。

## 副町長

任期は、令和8年4月1日から4年間です。



かまた こうき  
鎌田 功紀氏  
(新任)

## 教育長

任期は、令和8年4月1日から3年間です。



たけうち あらた  
竹内 新氏  
(新任)

## 人権擁護委員



しょうじ いくこ  
庄司 幾子氏 (新任)

人権擁護委員は、国民の基本的な人権が侵されることのないように監視し常に人権思想の普及高揚に努めることを目的としています。任期は3年です。

# ふるさと応援寄附金 1億9000万円減

令和7年度  
一般会計補正予算  
8億796万円を減額し  
総額 **164億円**

**歳入**  
1億9000万円減

**ふるさと応援寄附金**  
問 1億9000万円の減額になった要因を分析しているのか。  
答 町の主力商品である牛タンを出品する自治体が増えてきている。よりグラム当りの単価が低い自治体に寄附が集まっている現状となっている。

問 全国的に寄附件数や金額が減っている傾向があるのか。  
答 全国的には拡大傾向である。寄附金が多く集まるほど宣伝費を計上できるルールとなっており、寄附を多く集める自治体により寄附が集まる傾向となっている。

令和7年度一般会計予算から8億796万円減額し総額164億1854万円とするものです。

## ■一般会計の主な補正予算項目

債務負担行為の補正（追加）

事業名	期間	限度額	理由
利府町版mobi実証運行	令和8年度	2940万円	継続運行するため
部活動地域展開体制整備業務	令和8年度	649万円	年度当初から開始するため

歳入（収入）

項目	補正額	理由
地方交付税	-5700万円	普通交付税の本算定が終了し、本年度の交付額が決定したことによる減額
一般寄附金	-1億9000万円	ふるさと応援寄附金の収入実績に基づき減額

歳出（支出）

項目	補正額	理由
情報政策費	-6039万円	事業の執行見込みにより減額
障がい者福祉費扶助費	+1057万円	障がい者サービスの申請件数増により増額
ふるさと応援寄附金支援業務委託	-8562万円	ふるさと応援寄附金の収入見込みにより減額
ふるさと応援寄附金基金予算積立金	-1億500万円	
道路維持費工事請負費	-5700万円	工事の見送りや事業費の確定に伴い減額
学校給食賄材料費	+258万円	学校給食用米飯及び牛乳等の価格高騰により増額



主力商品の牛タン

**債務負担行為**  
649万円追加

**部活動の地域展開**  
問 令和10年の部活動地域展開に向け、具体的にどのようなことを行っているのか。  
答 民間の協力を得て、各中学校1つから2つの部活動を対象に、土曜日の実証事業を行っている。今後は対象の部活を増やしていきたい。

**指導者の確保など、実証段階での進め方**  
問 どうか。  
答 指導者は委託先が探している。スポーツ分野に関しては、町スポーツ振興課とも調整していきたい。また、保護者向けのアンケートを行ったので、その内容を踏まえ進めていく。



令和8年3月定例会 採決状況一覧(予算除く)

○賛成 ×反対 議長(永野 渉)は採決に加わらない。

議案	郷右近佑悟	須田 聡宏	高木 綾子	皆川 祐治	鈴木 晴子	金萬 文雄	土村 秀俊	浅川 紀明	今野 隆之	小淵洋一郎	高久 時男	伊藤 司	鈴木 忠美	羽川 喜富	永野 渉	結果 (賛成: 反対)
報告第2号	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
承認第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	承認(14:0)
議案第4~5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(14:0)
議案第6号	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(12:2)
議案第7~18号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(14:0)
議案第26~27号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(14:0)
議案第28~29号	無記名投票による														—	同意(14:0)

令和8年3月定例会提出議案 28件(報告1件、承認1件、議案26件)

報告2 専決処分

国民健康保険特別会計において郵便料の未払いがあり遅延損害金が発生したこと及び菅谷字東浦地内において道路の窪みにはまった車両の一部を損傷させ町の負担割合が5割の内容で相手方と和解したことを専決処分したため報告

承認1 専決処分の承認

衆議院議員選挙の日程が決定したことに伴い、緊急執行を要したことから、令和7年度一般会計補正予算を専決処分したため報告し承認を求めるもの

議案4 職員の給与に関する条例等の一部改正

議案5 議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正

令和7年8月の人事院勧告に基づき国家公務員の給与制度が改正され、職員の諸手当の支給要件及び支給額の変更並びに期末・勤勉手当支給率の平準化等を行う改正

議案6 国民健康保険税条例の一部改正

令和8年度から子ども・子育て支援納付金が徴収されることから税率等を改正。海外からの入国者が初年度に国保に加入した場合、前倒して納付させる取り組みが始まることから改正

12ページに記載

議案7 旅費の支給に係る関係条例の整備に関する条例

国家公務員等の旅費制度が見直されたことに伴い、議員、特別職及び一般職の旅費を国の指定職及び一般職に準じた取り扱いとする改正

議案8 介護保険条例の一部改正

介護保険法施行令が改正され、令和8年度保険料率の算定方法が改正されたことに伴い、厚生労働省から前年度非課税者に係る特例減免の取り扱いが示されたことから改正

議案9 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正

児童福祉法等の一部を改正及び児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を改正する内閣府令の一部が施行されたことに伴い、利用乳幼児の健康診断要件が緩和されることから条例を改正

議案10 地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

令和8年6月に市街化区域への編入が予定される沢乙字唄沢地区の地区計画区域内の建築物に制限を設けることにより改正

議案11 学校給食費の免除に関する条例の一部改正

令和8年4月から国の施策により公立の小学校を対象とした学校給食費の支援が開始されることから改正

12ページに記載

議案12 令和7年度一般会計補正予算

14ページに記載

議案13 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算

議案14 令和7年度介護保険特別会計補正予算

議案15 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算

議案16 令和7年度町営墓地特別会計補正予算

議案17 令和7年度水道事業会計補正予算

議案18 令和7年度下水道事業会計補正予算

議案26 工事請負変更契約の締結

明神沢ため池改修工事の契約変更 13ページに記載

議案27 人権擁護委員候補者の推薦

庄司幾子氏を候補者として推薦することに同意

13ページに記載

議案28 副町長の選任

鎌田功紀氏を選任することに同意 13ページに記載

議案29 教育長の任命

竹内新氏を任命することに同意 13ページに記載

3月定例会 令和8年度各種会計予算 採決状況一覧

○賛成 ×反対 議長(永野 渉)は採決に加わらない。

議案	郷右近佑悟	須田 聡宏	高木 綾子	皆川 祐治	鈴木 晴子	金萬 文雄	土村 秀俊	浅川 紀明	今野 隆之	小淵洋一郎	高久 時男	伊藤 司	鈴木 忠美	羽川 喜富	永野 渉	結果 (賛成: 反対)
議案第19号 一般会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(14:0)
議案第20号	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(12:2)
議案第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(14:0)
議案第22号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(14:0)
議案第23号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(14:0)
議案第24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(14:0)
議案第25号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(14:0)

# 一般質問

## 我が町政を問う

### 浅川 紀明 P17

- 各種審議会などの資料公開
- 中学校部活動の地域移行
- 町内会における募金要領

### 金萬 文雄 P17

- パートナーシップ制度の導入
- 奨学金返還支援制度の新設

### 小淵 洋一郎 P18

- 総合交通対策
- 1か月児健診の助成拡大

### 鈴木 晴子 P18

- 学校図書館の充実
- 高齢者の就労促進

### 土村 秀俊 P19

- 地元企業の振興
- 耐震工事の助成

### 高木 綾子 P19

- 女性の防災力強化
- 町の防災体制づくり

一般質問とは議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点を質すこと（た）です。本町議会の質問時間は、1人30分以内で、答弁時間は含みません。

今回の号から、一般質問で紹介する内容を変更しました。質問の趣旨がより伝わるように、問答の文章を減らし、議員が「なぜ質問したのか」と「つぶやき」を掲載するようにしました。

質問と答弁を要約した内容は、17ページから19ページです。3問以上の方はタイトルだけの紹介です。なお、全文記録（議事録）は5月下旬に利府町議会ホームページに掲載しますのでご覧ください。





あさかわ のりあき  
浅川 紀明



質問者の動画が見られます

## 部活動地域移行

なぜ質問？

地域移行の課題は多岐にわたります  
地域移行を行うには綿密な計画が必要です。課題は、指導者の確保や保護者の負担軽減など多岐にわたります。進捗を促すために質問しました。



安心安全な体制の整備を

**問** 地域移行計画は作成できたのか。  
**答** 「利府町休日部活動地域移行ガイドライン」を、国や県に準じて作成した。  
**問** 地域移行の進捗状況は。  
**答** 令和8年度も実証事業を実施する。実証事業の検証結果から、ガイドラインを改定し、体制整備を図っていききたい。

**問** 地域移行の進捗状況は  
**答** 令和8年度も実証事業を継続

## 審議会の傍聴

なぜ質問？

周知が不十分です  
審議会等は原則傍聴可能です。開催時期等の事前周知が規定に反し不十分なため傍聴実績はほぼない状況です。事前周知の徹底を求めました。

## 問 審議会開催時期の事前周知を

### 答 周知に努める

**問** 条例や公開指針に基づいて、各種審議会の事前周知はされたか。  
**答** 令和7年度の事前周知は52回で63.4%だった。指針を遵守し周知に努める。  
**問** 各種審議会等の年間予定一覧を作成し、町ホームページにも掲載しては。  
**答** 予定や結果等が一覧で見えるように改善する。



議員のつぶやき…

審議会日程の周知不足が是正され、多くの町民が傍聴されるよう願っている。



こんまん ふみひろ  
金萬 文雄



質問者の動画が見られます

## ※2 奨学金返還支援制度

なぜ質問？

若者は奨学金返済で生活に余裕がない  
奨学金返済は、15年間で平均323万円というデータがあります。若者に国の制度を活用した支援をと考え質問しました。



奨学金の負担軽減を

**問** 奨学金返還支援制度は、若年層の生活支援と町への移住・定住促進策として有効な施策である。制度新設の考えは。  
**答** 若者の移住促進に一定の効果はあるが、県外からの移住者が対象のため、地元で奨学金を受けた人との公平性の課題がある。現時点では考えていない。

**問** 奨学金返還支援制度の新設を  
**答** 現時点では考えていない

## ※1 パートナーシップ制度

なぜ質問？

LGBTQ+の社会的理解は進んだが  
LGBTQ+の人権を守る運動は進み、全国532自治体が制度化しています。町も制度化の時期と考え質問しました。

## 問 パートナーシップ制度の導入を

### 答 導入する段階には至っていない

**問** パートナーシップ制度への理解は明らかに進み、県内でも2市が導入し、検討している自治体もある。町でも制度導入の考えは。  
**答** 現時点では、導入する段階には至っていない。国や県、近隣自治体の動向を注視していく。



議員のつぶやき…

町は新たな制度導入にはいつも慎重だ。負けずに粘り強く求め続けていくぞ。

※1 パートナーシップ制度  
LGBTQ+カップルのパートナーが婚姻に相当する関係であることを行政機関が公認する制度  
※2 奨学金返還支援制度  
大学等を卒業された人が域内に居住又は企業に就職した場合、返還額の一部を地方公共団体が助成するもの。



おぶち よういちろう  
小淵 洋一郎



質問者の動画が見られます

**問** 東部地区に町民バスを導入しては

**答** 地域公共交通会議で検討する

総合交通対策

なぜ質問?

町民バスを東部地区へ

乗降客が少ない東部地区運行の路線バスに代えて町民バスを運行させる方が利便性が向上すると考え提案しました。



町民のニーズに応える公共交通を

**問** 利用者が少ない路線バス葉山赤沼線の運行維持に、年間2400万円費やしている。町民バスを運行する方が利便性が向上するのではないか。

**答** どのような交通モードが良いか、地域公共交通会議で検討していきたい。

1か月児健診

なぜ質問?

一部助成ではなく無償へ

子ども子育て支援の充実が本町の強みであるので、1か月児健診の一部助成より、無償にすべきと提案しました。

**問** 1か月児健診費用の全額負担を

**答** 県医師会で金額が設定されている

**問** 1か月児健診の費用は5000円から10000円。本町は、子育て支援が充実していると言われている。健診費用の全額を負担できないか。

**答** 宮城県医師会との集合契約で6000円が設定されている。また、国の補助基準額が6000円となっている。



議員のつぶやき…

路線バスの赤字補填より独自に運行できる町民バスへ切り替える方が得策と思う。



すずき はるこ  
鈴木 晴子



質問者の動画が見られます

**問** 読み聞かせボランティアの研修を

**答** 県図書館の協力を得ながら検討

学校図書館の充実

なぜ質問?

子どもたちの生きる力を育むために

子どもたちの読書環境を充実させることは、「生きる力を育むことにつながる」との思いから質問しました。



楽しく読書に親しむ環境を

**問** 各学校での読み聞かせボランティアへの研修を開催してはどうか。

**答** 研修の充実は必要である。県図書館の協力を得ながら検討していく。

**問** 学校図書購入予算が全国平均より少ない状況をどう捉えているのか。

**答** 学校からの要望を基に予算計上している。

高齢者の就労促進

なぜ質問?

高齢者が生き生きと暮らすために

希望する人が、無理のない形で参加できる就労活動を充実することが、生き生きとした暮らしにつながるの思いから質問しました。

**問** 就労コーディネーターを配置しては

**答** 現時点では考えていない

**問** 高齢者の就労へ寄り添った支援を行うことができる「就労コーディネーター」を配置してはどうか。介護保険事業で配置することができ、町の費用負担は2割である。

**答** シルバー人材センターや社会福祉協議会で支援を行っていることから現時点では考えていない。今後、調査していく。



議員のつぶやき…

子どもから高齢者までそれぞれに寄り添った施策をこれからも提案していきます。



つちむら ひでとし  
土村 秀俊



質問者の動画が見られます

## 耐震工事の助成

なぜ質問？

家屋の耐震化が必要です

能登地震では2000年以前の耐震基準の家屋倒壊が多く、国と県も2000年以前の家屋の耐震化が必要と判断していることから質問しました。



耐震助成が2000年建築まで拡大

**問** 県と協議を急ぎ、1981年から2000年に建築された家屋の耐震改修の助成を検討すべきではないか。  
**答** 県から、各市町村が実施する耐震助成事業の対象を拡大するよう要請があったため、手続きを進めている。

**問** 耐震助成拡大を  
**答** 実施の手続きを進めている

## 地元企業の振興

なぜ質問？

中小企業の振興につながる取り組みを

地元中小企業者は、地域経済や雇用を支える大事な役割を果たしています。企業者の振興につながる取り組みが重要であると考え質問しました。

### 問 公共事業へ地元企業の参入機会を

#### 答 受注機会の確保に努める

**問** 町が行う工事の発注等で町内業者の受注機会を拡大させることは地元企業の経営の安定に効果的である。町の考え方は。  
**答** 町内業者の受注機会の拡大は、経営の安定に効果的な取り組みである。今後も公平性を保ちながら、町内業者の受注機会の確保に努めていく。



議員のつぶやき…

今回質問した中小企業支援策や耐震助成拡大など着実な取り組みを評価する。



たかぎ りょうこ  
高木 綾子



質問者の動画が見られます

## 女性の防災力強化

なぜ質問？

災害時に女性の目線での活動が必要

東日本大震災で、避難所運営における女性への配慮が課題として取り上げられました。災害時に女性目線での活動が必要と考え提案しました。



災害時には女性の視点を必要とします

**問** 災害避難時に、女性の視点が大事と考える。女性の防災参画の啓発と強化を今後どのように進めていくのか。  
**答** 防災イベント等で積極的にPRしていく。また通常から防災の啓発に力を入れなければならないと考えている。

**問** 女性の防災参画の啓発を  
**答** 防災イベントでPRしていく

## 町の防災体制

なぜ質問？

専門知識を持った人が活躍できる体制

防災士を取得しても、防災訓練等に活かされていないという現状がありました。有事の際に専門知識を持った人が活躍できるように提案しました。

### 問 地域防災リーダーと防災士の連携は

#### 答 各種防災啓発活動での連携を強化

**問** 地域防災リーダーと防災士はそれぞれ役割が異なると認識している。災害時に連携できる体制づくりが必要ではないか。  
**答** 共通する部分も多いが、各地区には事情の違いがある。連携が自然と生まれることが理想である。地域を守るために活動してもらおうよう啓発を図っていく。



議員のつぶやき…

防災に関する質問でしたが、どちらも町の防災へのさらなる啓発が必要と感じました。

## 議会活性化特別委員会

### 議会活性化の先進議会を視察研修

#### ●「これからの大和町議会のあり方プロジェクト」

大和町議会では、令和4年からの1年間、これからの議会と議員のあり方を考えるプロジェクトに取り組みました。公募により参加した町民と議員と一緒に、議会に必要な制度や環境を考え、議会への理解を深める住民を増やすことで、議会の活性化を目指した取り組みです。セミナーやワークショップ、参加者による模擬議会なども行われ、議会への理解が広がった様子をうかがうことができました。

#### ●巨理町議会ハラスメント防止条例・なり手不足対策特別委員会

令和7年3月に制定したハラスメント防止条例の制定までの経緯を伺いました。なり手不足対策特別委員会の取り組みでは、町民へのアンケート調査や諸団体との意見交換を行い、提言書を取りまとめました。提言書には、議会の見える化、主権者教育への取り組み、議員待遇の改善が盛り込まれており、今後は提言内容に沿った取り組みを進めるとのことでした。



巨理町議会での様子

議員活動の理解促進へさまざまな観点から検証されてました

#### ●考察

視察したどちらの議会においても、議員活動を町民に理解してもらうための場が設けられていました。理解が広がる中で、処遇改善に向けた機運が醸成されている様子もうかがえました。これらの取り組みを参考に、議員活動への理解促進を図っていきたいと思います。

## 議会 NEWS

### 全国議会広報コンクール 優良賞



#### 議会広報常任委員会

委員 小淵 洋一郎	委員 高久 時男	委員 郷右近 佑悟	委員 高木 綾子
副委員長 金萬 文雄	委員長 鈴木 晴子	議長 永野 渉	



受賞した197号

#### ご協力に感謝申し上げます

第40回全国町村議会広報コンクールにおいて、「りふ議会だより第197号」が優良賞を受賞しました。多くの皆さまにコメントをお寄せいただくなど、ご協力をいただきましたことへ心より感謝申し上げます。これからも、さらに読みやすく、住民に親しまれる紙面構成を目指し努力してまいります。

## 給食センター みんなのお昼キャロット館



いつもおいしい給食を作ってくれるみなさんです

### Q1. 子どもたちの給食をどのような思いで作っていますか？

A1. 給食の時間が楽しみと思ってもらえると嬉しいです。好き嫌いせず、大きく育ててほしいと心を込めて作っています。子ども達の「美味しい！」という笑顔と健康な成長を願って作っています。

### Q2. お仕事の中で一番気を付けていることは何でしょうか？

A2. 手をしっかり洗う、身だしなみなど衛生と安全を第一に考えています。



### Q4. 子どもたちにメッセージをお願いします。

A4. 好き嫌いなく食べてもらえるとありがたいです。給食の時間が笑顔の時間になれるように安心安全な給食づくりを頑張ります。

### 子どもたちにおいしい給食を届ける 給食センター

給食センターは町内小中学校9校に給食を届けています。地域での食に関する体験や交流を通して食文化や地産地消への理解を深め、食育を通じた健康教育の推進に努めています。

町では令和8年4月より、小中学校の給食費が完全無料化されます。いつも子どもたちのために、安心安全な給食を作っていたいただける給食センター「みんなのお昼キャロット館」で働く皆さんにインタビューしました。



### Q3. お仕事で「うれしかった」「よかった」と思うことはどんなことでしょうか？

A3. 「給食おいしかったよ。」「嫌いな野菜も給食で出るものは食べられるようになった。」と言ってもらえることです。「学校に行く楽しみが給食の時間！」との声をいただくことがあり、うれしかったです。



キャロット館では1日約2500食作られています

# 民生委員児童委員協議会

寄り添いを大切に  
安心してもらえる関係づくり

lively activities  
Vol.40  
いきいき  
活動

元気な活動は元気なまちへ

町内で活動している団体やサークルを紹介しています。  
また、議会に対する意見もいただきました。



## 49人の委員が活動

—どのようないきいき活動されていますか。

「見えないところで助けを求めている人がいるかもしれない」という思いを持って活動しています。利府町の民生委員児童委員は49人です。それぞれの担当エリアで見守りを行いながら、生活上の不安や困りごとに耳を傾け、必要な支援につなぐ活動をしています。

## 安心できる関係を

—活動する中で大切にしていること、やりがいは。

相手が安心できる関係を築けるよう心がけています。委員は小中学校の入卒式などにも出席しています。地域の子どもたちの成長を、わが子のように見守ることができ、やりがいを感じています。また、訪問した際、初めはためらっていた人が、次第に喜んで玄関を開けてくれるように

なったこともありまし  
た。「気にかけてくれ  
ている人がいるとうれ  
しい」と言われ、自分も  
うれしく感じました。

### それぞれの事情に配慮

—活動を通じて感じる地  
域の変化はありますか。

以前と比べ、家庭環境  
が変化してきていると感  
じます。家族の形は多様  
になり、自由度は増した  
一方で、孤立しやすく、  
支援を要する課題は複雑  
になってきています。そ  
れぞれの事情に配慮しな  
がら、緩やかにつながら  
るような仕組みをつくる  
必要があると感じています。

### 民生委員同士の

つながり

—活動を続ける力になっ  
ているものは。

見守ってきた人が元氣  
になっていく姿が、何よ  
りの支えです。また、委  
員同士がつながりを持  
ち、支え合いながら活  
動していることも、大  
きな力になっています。

### 緊急時の連携が課題

—活動中での課題は。

個人情報取り扱いの  
関係から、町内会との情  
報共有や連携が以前より  
難しくなってきたと感  
じます。緊急時に迅速  
に連携できる体制づく  
りが課題です。

### 高齢者の集いの場の 拡充を

—高齢者が地域で生き生  
きと暮らすためにどのよ  
うな支援が重要だと思  
いますか。

コミュニティの場が少  
なくなっているように感  
じます。

コロナ禍で減少し、そ  
のまま再開されていない  
場もあります。公共交通  
の使いづらさも、そうし  
た場に出かけにくい要因  
の一つだと感じます。地  
域で気軽に集える場を  
もっと増やしてほしい  
です。

### 民生委員へ気軽に お声をかけを

—町民の皆さんに知って  
ほしいこと、伝えたいこ  
とはありますか。

私たちの活動をもっと  
知ってほしいと思いま  
す。担当エリアの委員を  
知っている人は、多くは  
ないと感じます。悩んで  
いる人の解決への糸口を  
見つけ、最善の方法を一  
緒に考えていきますの  
で、ぜひ気軽にお声がけ  
ください。

### 議員と各種団体の 懇談を

—議会や議会だよりへ  
一言お願いします。

議員と各種団体との懇  
談の場を、年に一回は設  
けてほしいです。横のつ  
ながりをつくり、議員が  
そこから発信すること  
で、地域に広く伝えてい  
けると思います。ぜひお  
願いします。

## 私たちと一緒に活動して みませんか!

支え合いの心で  
地域の相談役として  
活動しています



委員同士のつながりで  
心強く活動できています



地域のみなさんを  
知るともっと地域が  
好きになります



仕事をしていますが  
無理なく活動できて  
います!



地域の子どもの成長を一緒に見守り  
ませんか?



スミセイVitalityカップJVA  
第45回全日本バレーボール小学生大会  
全国大会 ベスト8  
利府町スポーツ功績賞 受賞



おりかさ ひなこ 折笠 日向子さん (利府第三小学校6年生)  
おりかさ ななこ 折笠 七菜子さん (利府第三小学校4年生)

# 声 VOICE



ポジションはセッターのひなこさん



ななこさんはレシーブをがんばります！

PRINTED WITH SOY INK 環境に優しい大豆インキを使用しています

## インタビューテーマ

# 「町の鳳雛へインタビュー」

姉妹でのご受賞、誠にありがとうございます。試合に向けてがんばったことと、入賞した時の気持ちを教えてください。

ぎかい



ありがとうございます。チームのみんなでベスト8を目指してがんばってきたので、とてもうれしかったです。

バレーボールを始めたきっかけを教えてください。

ぎかい



ひなこ

小学2年生の時に、クラブチームの試合で「メンバーが足りないから出てみないか」と誘われて参加したことがきっかけです。



ななこ

姉の練習へいつも一緒に行っていて、楽しそうだなと思い、小学1年生の時から始めました。

練習は厳しくないですか？

ぎかい



週5日が練習日です。とても厳しいですが、チームみんなで「全国大会優勝」という目標を持っているので、がんばれています。

勉強との両立はいかがでしょうか。

ぎかい



とても大変です。でも、寝る前にがんばって勉強しています。

全国各地での試合に出場していると伺いました。利府町にあつたらいいなと思う施設はありましたか？

ぎかい



栃木県小山市の「キッズランドおやま」がとても楽しかったです。遊びながら体を鍛えることができる屋内遊び場です。利府町にもあつたらいいと思います。

将来の夢や目標をお聞かせください。

ぎかい



目標は全国大会優勝です。



ひなこ

将来の夢は、赤ちゃんが好きなので助産師さんになれたらいいなと思っています。



ななこ

まだ決まっていません。お姉ちゃんのような夢を探してみます！

今日はありがとうございました。今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

ぎかい

ほうすう 鳳雛とは：将来すぐれた人物になることが期待される子どものこと。



## 発行 利府町議会

編集・発行責任者／議長 永野 渉

編集/議会広報常任委員会

委員長 鈴木 晴子 副委員長 金萬 文雄

委員 高久 時男 小淵 洋一郎  
高木 綾子 郷右近 佑悟

〒981-0112 宮城県宮城郡利府町利府字新並松4番地  
TEL:022-767-2127 FAX:022-767-2110

この議会だよりは1万4800部作成し、1部あたりの印刷製本費は約29円です。



利府町議会のホームページもご覧ください

## みんなの議会 傍聴しませんか

次の定例会は、6月9日(火)から6月12日(金)を予定しています

## 議会からのお願い

取材のため、腕章を着用した議員が写真撮影に伺うことがあります。ご協力をお願いいたします。